



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミツバ

コード番号 7280

URL <https://www.mitsuba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北田 勝義

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻野 晃嗣

(TEL) 0277-52-0113

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	256,872	8.3	14,451	302.0	15,711	306.7	10,161	—
2023年3月期第3四半期	237,090	13.5	3,594	1.1	3,862	11.1	△210	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 19,971百万円(478.0%) 2023年3月期第3四半期 3,455百万円(△19.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	216.97	119.93
2023年3月期第3四半期	△19.85	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	338,716	105,037	24.8
2023年3月期	328,452	86,958	20.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 84,006百万円 2023年3月期 66,768百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

※詳細につきましては、本日(2024年2月14日)公表の「2024年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	6.4	19,000	182.8	19,000	214.1	11,000	828.0	232.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、本日(2024年2月14日)公表の「2024年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	45,581,809株	2023年3月期	45,581,809株
2024年3月期3Q	825,928株	2023年3月期	825,819株
2024年3月期3Q	44,755,904株	2023年3月期3Q	44,756,123株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2024年2月14日に、当社ホームページに決算説明資料を掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	60,000.00	60,000.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				60,000.00	60,000.00

(注) 上記のA種類株式の発行数は10,000株であります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、成長軌道を維持しているものの、イスラエルとハマスの武力衝突等によるサプライチェーンの混乱や地政学的リスクが影響を及ぼしました。国内においては、輸出回復による安定成長を維持したものの、エネルギー価格の上昇や消費の不確実性が課題視されております。

当社グループが関連する自動車業界では、世界的に電動化が加速する中、半導体メーカーの増産や自動車メーカーの生産調整により半導体の供給状況が改善し、自動車生産が回復しました。

このような状況の下、当社グループにおいては、今期から新たな中期経営計画（2023年度-2027年度）をスタートし、「モビリティ進化への対応」、「経営基盤の強化」、「財務体質の健全化」を重点施策として、計画達成に向け諸施策を推進しております。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、半導体供給の改善による自動車生産の回復を背景とした販売増に加え、為替影響もあり、連結売上高は2,568億72百万円（前年同期比8.3%増）となり、連結営業利益は144億51百万円（前年同期比302.0%増）となりました。中国エリアは日系自動車メーカーの販売低調が続いているものの、日本や米国エリアでは販売が回復傾向にあり、アジアエリアは引き続き二輪市場が好調に推移していることから、前年同期比で増収増益となりました。また、為替差益が7億6百万円発生したことから、連結経常利益は157億11百万円（前年同期比306.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は101億61百万円（前年同期は2億10百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

輸送用機器関連事業は、前述のとおり、売上高は2,424億16百万円（前年同期比8.4%増）となり、セグメント利益は130億21百万円（前年同期比419.6%増）となりました。

情報サービス事業は、自治体、警察、ガス事業者向けのシステム販売や車載系組込ソフトウェア開発支援業務、製造業向けAMOサービスなどのITエンジニアリングサービスなどが堅調に推移したほか、データセンターを活用した利用料ビジネスの拡大等により収益構造が平準化されたことから、売上高は128億69百万円（前年同期比11.0%増）となり、セグメント利益は11億24百万円（前年同期比46.4%増）となりました。

その他事業は、主に用品販売事業の売上減少により、売上高は43億17百万円（前年同期比11.2%減）となり、セグメント利益は2億98百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状態に関する分析

##### (資産・負債・純資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の合計は、3,387億16百万円（前連結会計年度末3,284億52百万円）となり、102億63百万円増加しました。流動資産は2,080億1百万円となり98億12百万円増加し、固定資産は、1,307億14百万円となり4億51百万円増加しました。

流動資産の増加は、為替影響もあり、現金及び預金が113億25百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が27億9百万円増加したことが主な要因であり、固定資産の増加は、保有株式の時価評価等により、投資有価証券が17億93百万円増加したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における負債の合計は、2,336億78百万円（前連結会計年度末2,414億93百万円）となり、78億14百万円減少しました。流動負債は、1,439億36百万円となり134億23百万円増加し、固定負債は897億42百万円となり212億37百万円減少しました。

流動負債の増加は、短期借入金が162億76百万円増加したことによるもので、1年内返済予定の長期借入金が増加したことが要因です。固定負債の減少は、長期借入金が223億6百万円減少したことによるもので、これは、金融機関への返済及び1年内返済予定の長期借入金が短期借入金に振り替わったことが減少の要因です。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は、1,050億37百万円（前連結会計年度末869億58百万円）となり、180億78百万円増加しました。これは、利益剰余金が100億27百万円、為替換算調整勘定が55億55百万円増加したことが主な要因です。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ111億66百万円増加し854億68百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、259億87百万円（前年同期は140億4百万円）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益156億13百万円、棚卸資産の減少62億51百万円です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は、59億19百万円（前年同期は70億30百万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出76億37百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は、106億85百万円（前年同期は109億39百万円）となりました。この主な要因は、短期借入金の純増額66億67百万円、長期借入金の返済による支出156億57百万円及び配当金（非支配株主への配当金含む）の支払18億92百万円です。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期につきましては、中国エリアでの販売低迷の影響が大きく、実質的には計画に至らなかったものの、想定以上の円安や価格改善、物流費改善や固定費の抑制などにより、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が、いずれも前回発表の通期業績予想を上回る見通しとなりました。この結果を踏まえ、2023年5月10日に公表いたしました2024年3月期通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2024年2月14日）公表の「2024年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	75,792	87,117
受取手形、売掛金及び契約資産	51,076	53,786
商品及び製品	12,148	11,146
仕掛品	5,718	6,565
原材料及び貯蔵品	41,552	37,634
その他	11,932	11,784
貸倒引当金	△30	△31
流動資産合計	198,189	208,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	82,654	85,141
減価償却累計額	△51,103	△53,801
建物及び構築物 (純額)	31,551	31,340
機械装置及び運搬具	175,558	179,171
減価償却累計額	△136,798	△143,490
機械装置及び運搬具 (純額)	38,759	35,680
工具、器具及び備品	53,040	54,486
減価償却累計額	△48,499	△49,913
工具、器具及び備品 (純額)	4,541	4,573
土地	7,790	7,946
リース資産	9,500	9,194
減価償却累計額	△4,744	△4,997
リース資産 (純額)	4,755	4,197
建設仮勘定	6,283	8,446
有形固定資産合計	93,681	92,184
無形固定資産		
ソフトウェア	978	788
ソフトウェア仮勘定	10	21
その他	2,695	2,549
無形固定資産合計	3,683	3,359
投資その他の資産		
投資有価証券	15,713	17,506
長期貸付金	2,496	2,562
繰延税金資産	1,770	1,476
長期前払費用	1,560	1,655
退職給付に係る資産	10,583	11,166
その他	773	802
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	32,897	35,169
固定資産合計	130,262	130,714
資産合計	328,452	338,716

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,397	22,596
短期借入金	75,801	92,077
1年内償還予定の社債	30	30
未払金及び未払費用	18,874	15,143
未払法人税等	2,365	2,143
賞与引当金	3,603	2,289
役員賞与引当金	119	17
製品保証引当金	1,524	971
和解金等引当金	300	300
事業構造改善引当金	632	773
その他の引当金	67	297
その他	6,797	7,295
流動負債合計	130,513	143,936
固定負債		
社債	1,015	1,000
長期借入金	93,571	71,265
長期末払金	6	1
繰延税金負債	7,432	8,859
退職給付に係る負債	2,911	3,225
その他	6,043	5,390
固定負債合計	110,980	89,742
負債合計	241,493	233,678
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	26,370	25,770
利益剰余金	28,250	38,277
自己株式	△603	△603
株主資本合計	59,017	68,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	738	2,687
為替換算調整勘定	10,301	15,856
退職給付に係る調整累計額	△3,288	△2,981
その他の包括利益累計額合計	7,751	15,562
非支配株主持分	20,189	21,030
純資産合計	86,958	105,037
負債純資産合計	328,452	338,716

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	237,090	256,872
売上原価	207,974	219,314
売上総利益	29,116	37,557
販売費及び一般管理費	25,521	23,106
営業利益	3,594	14,451
営業外収益		
受取利息	708	1,231
受取配当金	425	529
持分法による投資利益	24	398
為替差益	585	706
その他	808	889
営業外収益合計	2,552	3,754
営業外費用		
支払利息	1,502	1,762
その他	782	731
営業外費用合計	2,284	2,494
経常利益	3,862	15,711
特別利益		
固定資産売却益	123	18
投資有価証券売却益	91	327
製品保証引当金戻入額	—	71
その他	4	21
特別利益合計	219	439
特別損失		
減損損失	9	52
固定資産除却損	56	138
事業構造改善費用	123	121
事業構造改善引当金繰入額	—	200
その他	21	24
特別損失合計	210	537
税金等調整前四半期純利益	3,871	15,613
法人税等	2,868	3,947
四半期純利益	1,002	11,665
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,213	1,504
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△210	10,161

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,002	11,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△739	1,976
為替換算調整勘定	2,756	5,796
退職給付に係る調整額	89	312
持分法適用会社に対する持分相当額	345	219
その他の包括利益合計	2,452	8,305
四半期包括利益	3,455	19,971
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,294	17,972
非支配株主に係る四半期包括利益	1,160	1,998

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,871	15,613
減価償却費	12,745	12,188
受取利息及び受取配当金	△1,134	△1,760
支払利息	1,502	1,762
持分法による投資損益(△は益)	△24	△398
有形固定資産売却損益(△は益)	△113	△8
売上債権の増減額(△は増加)	845	△392
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,509	6,251
仕入債務の増減額(△は減少)	△567	△1,321
その他	△2,025	△2,718
小計	16,609	29,216
利息及び配当金の受取額	1,257	1,906
利息の支払額	△1,394	△1,679
法人税等の支払額	△2,467	△3,455
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,004	25,987
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,941	△7,637
有形固定資産の売却による収入	344	110
投資有価証券の取得による支出	△44	△41
投資有価証券の売却による収入	215	2,005
貸付けによる支出	△1,388	△1,099
貸付金の回収による収入	1,413	989
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△262	—
その他	△366	△246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,030	△5,919
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,099	6,667
長期借入れによる収入	500	2,000
長期借入金の返済による支出	△7,960	△15,657
社債の償還による支出	△15	△15
配当金の支払額	△1,035	△734
非支配株主への配当金の支払額	△621	△1,158
セール・アンド・リースバックによる収入	1,042	94
その他	△1,749	△1,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,939	△10,685
現金及び現金同等物に係る換算差額	173	1,783
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,791	11,166
現金及び現金同等物の期首残高	73,267	74,301
現金及び現金同等物の四半期末残高	69,475	85,468

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	223,049	9,986	4,054	237,090	—	237,090
セグメント間の内部売上高 又は振替高	494	1,607	805	2,907	△2,907	—
計	223,544	11,593	4,859	239,997	△2,907	237,090
セグメント利益	2,506	768	303	3,578	16	3,594

(注) 1. セグメント利益の調整額16百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	241,987	11,346	3,537	256,872	—	256,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	429	1,522	779	2,731	△2,731	—
計	242,416	12,869	4,317	259,603	△2,731	256,872
セグメント利益	13,021	1,124	298	14,444	6	14,451

(注) 1. セグメント利益の調整額6百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	57,283	9,986	4,054	71,324
米州	52,566	—	—	52,566
欧州	16,085	—	—	16,085
アジア	53,595	—	—	53,595
中国	43,517	—	—	43,517
顧客との契約から生じる収益	223,049	9,986	4,054	237,090
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	223,049	9,986	4,054	237,090

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	66,659	11,346	3,537	81,544
米州	63,262	—	—	63,262
欧州	19,657	—	—	19,657
アジア	56,961	—	—	56,961
中国	35,447	—	—	35,447
顧客との契約から生じる収益	241,987	11,346	3,537	256,872
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	241,987	11,346	3,537	256,872